

# Hello! Baby-kids

10月生まれ

12月生まれの子どもを募集中 - 12月号掲載 -

- 対象 町内に住み、12月で1歳～3歳になる子ども
- 申し込み 10月15日(火)までに投稿する写真・住所・親子の氏名(ふりがな)・子の生年月日・電話番号・子どもへのコメント(22文字以内)・広報おかがきへの意見を広報情報課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出

樋口琥哲ちゃん(3歳)  
平成28年10月24日生まれ(東高陽)  
日に日に活発になつてきたね!  
たくましく育つてね♡



上田蓮斗ちゃん(2歳)  
平成29年10月6日生まれ(旭西)  
蓮斗2歳おめでとう。  
笑顔でいてね。



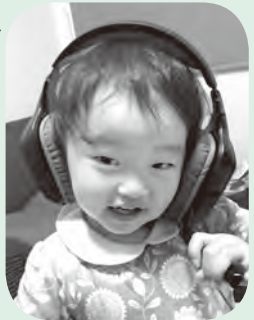
入船蒼一朗ちゃん(2歳)  
平成29年10月3日生まれ(三吉)  
2歳おめでとう☆これからますます大きくなつてね😊



嶋崎心乃ちゃん(1歳)  
平成30年10月15日生まれ(鍋田)  
1歳おめでとう♡  
笑顔で元氣いっぱい育つてね!



吉崎有菜ちゃん(2歳)  
平成29年10月5日生まれ(海老津)  
おめでとう♡これからみんなを笑顔にしてね♪



短歌・俳句・川柳

【一般の作品】

どう見ても都会に見える選手村  
馬場とき子  
十葉の乱れ咲く庭声もなく  
神谷かよ  
吹く風も日影も秋を装いで  
山村英之

新茶汲み逝夫と分つ雨の朝  
井上アヤノ  
いつもより力を込めて坂の道  
電池自転車ペダルの踏ん張る  
籾生照未

びわ山の草追ひかけて刈る我を  
あざ笑ふげに夏草は伸ぶ  
曾宮六四

【岡垣川柳会】

おみくじに愉快な声でマジン言ひ  
廣渡憲峰  
立心偏愉快という字大笑い  
坂本美代子

一杯の酒が愉快な友に変え  
宇都宮福夫  
アルバムに愉快なポーズお父さん  
俵澄子

【言葉短歌会】

何事もさだめと思えば安からむ  
心の襷を少しずつ解く  
石松清美  
入居者の募集職のはためき  
あそこは風があるらし猛暑日  
早川京子

ただ無心に乳ぶきにすがる幼児よ  
皆よき運命もちらと願う  
橋本和子

山の田の彩りはじめにぎやかに  
すずめおどしの空砲も鳴る  
南里和昭

町の輝いている人や元気な人を紹介します



ぐんしん あきこ  
軍神 明子さん

吉木区在住。25年前から水墨画を始め、南北墨画会の理事のほか、岡垣サンリーアイの文化講座や町外の水墨画教室で講師を務めている。

## 墨と余白が織りなす芸術

Q 水墨画を始めたきっかけは？

A 25年前、岡垣サンリーアイの文化講座で水墨画を習い始めたのがきっかけです。それまでは何かを「描く」といえば学校の美術の時間ぐらいでしたが、母がもともと水彩画や油絵の教室に通っていたため、芸術に対する漠然とした興味はあったのだと思います。

Q 水墨画の魅力は？

A 墨の濃淡と余白でさまざまなものを表現できることです。作品が意味するものを最大限に表現できるように、筆の勢いや墨のにじみによる「筆感」を大事にしています。

Q 作品を完成させる上で大変なことは？

A 構図を考えることです。散歩中など、日常生活の中でも常に構図のことを考えています。また、墨は日を置くとき色が変わってしまうため、どんなに大きな作品でも1日以内に描き終えるようにしています。

Q 今後の目標は？

A これからも講師としての活動を通して、大切な伝統文化である水墨画を、一人でも多くの人に知ってもらいたいです。



▲全国水墨研究会合同展で表彰された作品(平成27年)

### 硬式テニス教室の受講生を募集

## 朝からテニスを楽しもう

対象 次のいずれかに当てはまる初心者～中級者程度

- 社会人※学生は要相談
- 家族ペア(5歳～13歳程度の子どもと大人)

とき

- 火曜日コース=10月1日～12月24日(月4回)

●土曜日コース=10月5日～12月28日(月4回)

ともに午前7時20分～8時50分  
ところ 町民総合グラウンドテニスコート

費用 月2,000円

申し込み・問い合わせ 岡垣町硬式テニス連盟(鈴木) ☎090-4483-2246



▲年齢を問わず楽しめるテニス教室です

**募集** 町民ふれあい広場では、お知らせ、サークルなどの紹介、イラスト・写真、俳句・短歌・川柳などを募集します。※営利・政治・宗教に関するものなど、掲載できないものもあります。  
申し込み 掲載号の前々月15日(12月号は10月15日(火))までに住所・氏名・電話番号・原稿などを広報情報課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出※応募多数のときは抽選

**「サンリーアイ俳句会」**  
短夜の短き夢に遊びけり 川原和子  
夏の月雨乞山より覗きけり 木村守  
草茂る手塩むなしき山の畑 中村和信  
短夜や別れの紅は鮮やかに 沼田捷子

**「青嶺岡垣俳句会」**  
蟬しぐれ海人の眠りし古墳山 木下武久  
海こそは平和の砦浜おもと 平村久恵  
亡き母の櫛・笄や八月来 岩崎要子  
人骨も出でし貝塚草いきれ 岸原邦代

**「岡垣短歌教室」**  
ひまわりの笑顔に向けて軽快に  
サイクリングにさあ出かけよう 白武真理子  
大分へ息子と共に墓参り 飛高弘子  
景色なつかし何回見ても  
時間なく出かける準備で汗だくに 鳴くセミにまで急ぎ立てられる 石田眞智子  
田んぼから道路横切りガシガシと 川に向ってカニ横歩き 神屋真弓